

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月29日

上場会社名 大崎エンジニアリング株式会社
 コード番号 6259 URL <http://www.oec-inc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 夢田治夫
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役事業管理本部長 (氏名) 小野茂昭
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月6日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 04-2934-3411

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	1,274	12.7	△185	—	△168	—	△183	—
26年3月期第3四半期	1,130	△4.3	△339	—	△324	—	△563	—

(注)包括利益 27年3月期第3四半期 △182百万円 (—%) 26年3月期第3四半期 △560百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	△35.60	—	—	—
26年3月期第3四半期	△109.08	—	—	—

(注)当社は、平成26年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、1株当たり四半期純利益の金額は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
27年3月期第3四半期	6,463	5,817	5,817	90.0	90.0	1,125.78	1,125.78	
26年3月期	6,528	6,025	6,025	92.3	92.3	1,166.18	1,166.18	

(参考)自己資本 27年3月期第3四半期 5,817百万円 26年3月期 6,025百万円

(注)当社は、平成26年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、1株当たり純資産の金額は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年3月期	—	0.00	—	500.00	500.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:有

なお、配当予想の修正につきましては、本日(平成27年1月29日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
 2 当社は、平成26年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。平成26年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
通期	1,850	42.1	△210	—	△190	—	△205	—	△39.67	△39.67

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

なお、連結業績予想の修正につきましては、本日(平成27年1月29日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	5,167,300 株	26年3月期	5,167,300 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	— 株	26年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	5,167,300 株	26年3月期3Q	5,167,300 株

(注) 当社は、平成26年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、期末発行済株式数及び期中平均株式数は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実な要素を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があることをご承知おください。なお、上記予想に関する事項は、【添付資料】P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料】

目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、個人消費などに弱さがみられるものの、政府による各種政策の効果もあって、緩やかな回復基調が続いている状況で推移いたしました。

また、世界の景気については、一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに回復している状況で推移いたしました。しかしながら、米国の金融政策正常化に向けた動きの影響並びに中国やその他新興国経済の動向によっては、海外景気を下押しする懸念もあり、依然として先行きが不透明な状況で推移しております。

一方、当社グループの主要顧客が属するデジタル家電業界などにおきましては、依然として設備の過剰感が残り、新規の設備投資が引き続き抑制される状況で推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは、カメラ用撮像素子モジュールなどのセンサーデバイス関連、タブレットやスマートフォン等に使用される中小型フラットパネルディスプレイ関連などの他に、リチウムイオン電池やLED照明などのエネルギー・照明関連市場向け製品等の組立装置の受注活動を引き続き積極的に推進しております。

当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、イメージセンサーなどのセンサーデバイス・高機能デバイス関連装置の売上計上などにより12億7千4百万円（前年同四半期比12.7%増）となりました。

これを製品別にみますとセンサーデバイス・高機能デバイス関連装置では5億9千8百万円（前年同四半期は6千6百万円）、エネルギー・照明関連装置他では2億8千6百万円（前年同四半期比55.9%減）、FPD関連装置では3億8千9百万円（前年同四半期比5.9%減）となりました。

また、利益面におきましては、開発要素の高い案件が多いことにより原価が増加し、営業損失は1億8千5百万円（前年同四半期は営業損失3億3千9百万円）、経常損失は1億6千8百万円（前年同四半期は経常損失3億2千4百万円）となりました。また、特別損失に固定資産の減損損失1千1百万円を計上したこと等により、四半期純損失は1億8千3百万円（前年同四半期は四半期純損失5億6千3百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当社グループの当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて6千4百万円減少し、64億6千3百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金の減少5億6千万円、受取手形及び売掛金の増加5億5千4百万円、たな卸資産の減少2千5百万円などです。負債につきましては、前連結会計年度末に比べて1億4千4百万円増加し6億4千6百万円となりました。その主な内訳は、未払消費税等の増加2千6百万円、賞与引当金の増加3千万円、流動負債のその他に含まれております前受金の増加5千4百万円などです。純資産は前連結会計年度末に比べて2億8百万円減少の58億1千7百万円となりました。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末の92.3%から90.0%へと減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成26年5月1日の決算短信で公表いたしました連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成27年1月29日）公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、前々連結会計年度、前連結会計年度及び当第3四半期連結累計期間において、継続的な営業損失、経常損失、四半期（当期）純損失を計上しております。これにより、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。このような事象又は状況を解消するため新規分野・新規顧客への受注活動を推進しつつ、損益の改善に努めております。また、当第3四半期連結会計期間において有利子負債はなく、十分な現金及び預金残高等があり、資金繰り懸念もないこと及び当第3四半期連結会計期間末現在において純資産残高58億1千7百万円、自己資本比率90.0%と十分な財務体質の基盤を有しておりますので、これを引き続き維持してまいります。

以上のことから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,943,465	1,382,576
受取手形及び売掛金	227,574	782,390
仕掛品	613,226	589,091
原材料	10,607	9,066
関係会社短期貸付金	2,000,000	2,000,000
その他	5,336	15,550
貸倒引当金	△200	△800
流動資産合計	4,800,010	4,777,875
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	848,055	815,641
土地	828,782	828,782
建設仮勘定	—	4,074
その他(純額)	14,759	0
有形固定資産合計	1,691,597	1,648,498
無形固定資産	2,641	—
投資その他の資産	33,759	37,464
固定資産合計	1,727,998	1,685,962
資産合計	6,528,009	6,463,838

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	326,127	334,490
未払法人税等	6,289	7,348
未払消費税等	9,449	35,825
賞与引当金	9,739	39,965
製品保証引当金	15,623	17,347
その他	41,119	109,155
流動負債合計	408,349	544,133
固定負債		
役員退職慰労引当金	91,839	101,379
その他	1,843	1,076
固定負債合計	93,683	102,455
負債合計	502,032	646,588
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,684,420	1,684,420
資本剰余金	1,597,920	1,597,920
利益剰余金	2,746,385	2,536,576
株主資本合計	6,028,725	5,818,916
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,749	△1,667
その他の包括利益累計額合計	△2,749	△1,667
純資産合計	6,025,976	5,817,249
負債純資産合計	6,528,009	6,463,838

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	1,130,405	1,274,065
売上原価	1,129,203	1,148,464
売上総利益	1,202	125,600
販売費及び一般管理費	340,271	311,288
営業損失(△)	△339,068	△185,687
営業外収益		
受取利息	7,090	8,395
受取地代家賃	3,880	5,878
その他	3,236	2,816
営業外収益合計	14,207	17,089
経常損失(△)	△324,861	△168,597
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	1,190	—
特別利益合計	1,190	—
特別損失		
減損損失	236,202	11,697
特別損失合計	236,202	11,697
税金等調整前四半期純損失(△)	△559,873	△180,294
法人税、住民税及び事業税	3,775	3,677
法人税等合計	3,775	3,677
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△563,648	△183,972
四半期純損失(△)	△563,648	△183,972

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△563,648	△183,972
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,407	1,081
その他の包括利益合計	3,407	1,081
四半期包括利益	△560,240	△182,890
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△560,240	△182,890
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、ファインピッチ実装技術を核とした製造装置等を開発・製造・販売する事業のみの単一セグメントとなりますため、記載を省略しております。

以 上